



## 風しんって何？

風しんとは、風しんウイルスによって引き起こされる感染症です。大人が感染すると、高熱や発疹が長く続いたり、関節が痛くなったり、子どもより重症化し入院が必要となることもあります。風しんは決して油断できない感染症の一つです。

感染してから症状が出るまで2〜3週間ほど潜伏期間があり、症状が出る1週間程前から人に感染させる可能性があります。また、症状が出ない不顕性感染になることもあり、気付かないうちに、人に感染させてしまう可能性もあります。

## 妊活の第一歩は母子手帳を チェック

妊娠初期の妊婦さんが感染すると、産まれてくる赤ちゃんが眼や耳、心臓等に障がいを持つことがあります。これを先天性風しん症候群といいます。この予防のためには、妊婦さんが風しんにかからないようにすることが重要です。

しかし、風しんワクチンはインフルエンザワクチン等とは異なる「生ワクチン」のため、妊娠中は接種することはできません。そのため、妊娠を希望するときには、自分とパートナーのワクチン接種が済んでいるか確認することをおすすめします。母子手帳による確認ができない時には、抗体検査を受けるという方法もあります。風しん以外にも、水ぼうそうやB型肝炎も要チェックです。

北海道では、将来妊娠を希望される方やその配偶者、同居者に対して、抗体検査の一部費用を助成していますので、こちらもご利用ください。

詳しくは『北海道風しん抗体検査事業』で検索してください。



北海道 HP

## 働き盛りの男性のみなさん ご協力が必要不可欠です！

妊娠を希望する女性やその家族の行動だけでは、先天性風しん症候群は予防できません。

昭和37年度〜昭和53年度生まれの男性の方は、過去に公的に予防接種が行われていないため、抗体を持っていない方がたくさんいます。

この年代の方を対象に、昨年から今年にかけてクーポン券を郵送しています。これを使うことで、風しん抗体検査を無料で受けることができます。また、検査を受けた結果、予防接種が必要と判断された場合には予防接種も無料で受けることができます。これは全国的な取り組みで、全国の医療機関で受けることができます。詳しくは下記をご覧ください。

期限が過ぎると無料で受けられる機会を失います。お忙しい年代なので、抗体検査は、健康診断、人間ドックと一緒に受けるのがおすすめです。

クーポン券を無くしてしまった方、引越等の関係で受け取れなかった方には再発行することもできます。みなさんの感染予防の取り

組みが、家庭や職場で会う妊婦さんの感染予防につながり、これから生まれてくる赤ちゃんを守ります。ご協力をお願いします。

### 《風しんの追加的対策～剣淵町内のクーポン発送状況～》

- 昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれ  
令和元年5月にクーポンを送っています。  
有効期限を1年間延長しました。[2020年3月まで]と表示されていても、[2021年3月まで]使えます。
- 昭和37年4月2日～昭和47年4月1日生まれ  
令和2年3月にクーポンを送っています。  
剣淵町に転入されてきて間もない方に対しては、  
時期をずらして送っている場合があります。



厚生労働省  
HP